

KAIZUKA療育センター 楽々園

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	児童人数に応じた配置を行っている
	②	変更申請等を適切に行っているか	100%	0%	0%	その都度役所に確認を取りながら変更申請している
	③	運営規定等、事業所内に適切に貼りだしているか	100%	0%	0%	保護者の目に入る場所に張り出している
業務改善	④	業務改善を進めるため、目標を持って職員が参画し、振り返りを行っているか	100%	0%	0%	月2～3回会議を行うことや、週1回社内研修を行い、日々業務後には定期的にその日の振り返りを行っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	90%	10%	0%	保護者からのニーズに合わせて改善につなげている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	ホームページに掲載している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	70%	30%	0%	外部講師から意見をもらっている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	療育等の研修を行い同じ方向を向けるようにしている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	児発管を筆頭に児童の状況を考慮しながら計画を立てている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	90%	10%	0%	発達検査や個人記録を参考に子供の状態を把握している
	⑪	活動プログラムの立案を行っているか	100%	0%	0%	毎日、児童のニーズ、療育目的に沿ってプログラムを立案している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	毎回同じプログラムにならない様にその都度職員間で話し合っている
	⑬	平日、土曜日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%	タイムスケジュールを分け、曜日ごとにプログラムを変えている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	90%	10%	0%	必要に応じてタイムアウトを行い個別活動と集団活動を使い分けている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	90%	10%	0%	児童来所前に職員間での打ち合わせを行っている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	90%	10%	0%	児童の気になった点などを職員間で共有し、支援の改善に努めている
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	毎日、個人記録を計画に沿って記載している	

KAIZUKA療育センター 楽々園

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	80%	20%	0%	定期的なモニタリングを行うためにケースカンファレンスなどを通して児童の問題点を挙げています
	⑲	送迎車等の整備・点検等、適切に行われているか	100%	0%	0%	定期的に洗車を行い不備がないか確認している
	⑳	自由時間・療育等で使用する遊具等の備品は、安全面に配慮し点検されているか	100%	0%	0%	危険性のあるものは事前に排除し不備が出た場合すぐに修理している
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	管理者・児発管が積極的に参加している
	㉒	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	90%	10%	0%	何かあるたびに連絡を取り情報共有を行っている
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	50%	50%	0%	必要最低限の情報共有を行っている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	60%	40%	0%	学校を卒業した児童がほとんどおらず情報共有をする機会がもてていない
	㉕	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	30%	70%	0%	部長が会長を行っている
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	90%	10%	0%	日々の出来事は連絡帳や送迎時に伝えている
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	100%	0%	0%	相談が必要な保護者には月1回のペアトレを行っている
保護者への説明責任等	㉘	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	契約時に行っている
	㉙	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	必要に応じて面談機会を作っており事業所として助言を行っている
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10%	80%	10%	コロナウイルス拡大に伴い大人数が集まる機会を作っていない
	㉛	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%	20%	0%	苦情があった際には迅速に対応し、再発しないよう対策を行っている

KAIZUKA療育センター 楽々園

	③②	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10%	70%	20%	定期的には発行できていない
	③③	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	個人情報がかっている書類は鍵付きの棚に保管している
	③④	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	文字や絵に描いて分かりやすい様に工夫している
	③⑤	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10%	80%	10%	コロナウイルス拡大に伴い大人数が集まる機会を作っていない
非常時等の対応	③⑥	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	50%	40%	10%	定期的に避難訓練を行っている
	③⑦	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	80%	20%	0%	オンライン研修で得た内容を共有している
	③⑧	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	事前に身体拘束の可能性のある児童については、保護者から同意書を頂いている
	③⑨	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	食物アレルギーを把握しおやつを考慮している
	④⑩	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	90%	10%	0%	何かあればヒヤリハットを作成し共有している
新型コロナウイルス対策	④①	消毒の徹底、3密を避けるなど、事業所内での新型コロナウイルス対策は徹底されているか	80%	20%	0%	事業所内でのマスク着用を徹底しており、各所に手指消毒を設置し、触った場所には、時間ごとに消毒をしている
	④②	消毒用アルコール、マスクなど、新型コロナウイルス対策に必要な備品が用意されているか	100%	0%	0%	ストックを用意している